

# 令和7年度 営農情報（野菜）第4号（9月）

令和7年9月22日

JAあきがわ営農支援センター

## 1. 生育・病害虫

ネギ	多くのほ場で <b>黒斑病</b> の被害が、複数のほ場で <b>シロイチモジヨトウ</b> の被害、寄生がみられています。
キャベツなど	土壌の乾燥により秋野菜の定植等が遅れました。
サトイモ	夏期の高温乾燥により全体的に生育は劣っています。

## 2. 注意事項など

### シロイチモジヨトウ（ネギ）

ネギの他、ブロッコリー、キャベツ、レタス、ホウレンソウ、ダイズ、花き類など多くの作物を加害します。埼玉県、千葉県、栃木県などでネギに関し病害虫発生予察注意報がでていますので、注意が必要です。

◎発生時期：7月～11月（9月が発生のピークなので要注意）

ネギの葉でふ化した幼虫は葉の中に食入して、表皮を残し葉肉だけを食害します。そのため、ネギの葉は白い表皮を残し垂れ下がります。

発生がみられたら、登録農薬のローテーション散布を行いましょう



## 3. 気象情報

関東甲信地方1か月予報（9/20～10/19）：気象庁9/18発表

平均気温は高い確率 80%。前半は気温がかなり高くなる見込み。平年と同様に曇りや雨の日が多い→気温は高く、特に前半はかなり高くなる予想。